

はじめに

21世紀に入り、地球環境問題の深刻化、世界規模の金融危機、高齢化社会の到来など、人類はかつて経験したことのない地球規模の複雑な課題に直面している。このような中で、持続的で幸福な社会を実現するためには、多くの未知の複雑で困難な問題を複数の領域に精通する専門家が、その知識や経験を結集し、プロジェクト活動で確実に解決していく必要がある。プロジェクトマネジメントは、このようなプロジェクトを成功に導くための管理技術である。

本書は第1章から第3章に、プロジェクトマネジメント全体のフレームワークを定義し、第4章と第5章で、プロジェクトマネジメントの全てに影響を及ぼす品質と人的資源のマネジメントについて解説する。さらに、第6章から第8章に単一プロジェクトの計画、第9章から第11章に単一プロジェクトの実行管理、第12章に複数の単一プロジェクトを抱える母体組織のプロジェクト横断的な組織的マネジメント、最後に第13章から第14章にプロジェクトマネジメントを支援する定量的な管理および問題解決の技術について解説する。

本書は複数の専門家の共同執筆にありがちな知識量は豊富でも、個々の知識相互の関係やプロジェクトマネジメント全体と個別の管理の関係がわかりにくいなどの弊害を解決する新しい試みとして、はじめに、広義のプロジェクトマネジメント全体のフレームワークを明確化し、このフレームワークにそって、関連する知識や個別の管理テーマを整理し体系化した。また、執筆者個人の知識の偏りを補うために、複数の専門家によるプロジェクトチームを編成し、開発した。本書の主な対象読者は大学の学生であるが、政府や官公庁、企業のプロジェクト関係者や初心者にも理解し易いように配慮した。

本書は4名の専門家により、以下の分担で執筆した。

江崎和博：監修および第2章、第3章、第4章、第6章、第8章、第12章

高根宏士：第1章、第5章、第9章、第10章、第11章

山田茂：第13章、第14章

高橋宗雄：第7章